



平成 18 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 18 年 2 月 8 日

上場会社名 日本精鉱株式会社 (コード番号 5729 東証 第二部)
(URL : <http://www.nihonseiko.co.jp>)

代表者役職・氏名 代表取締役社長 岩山 統
問合せ先責任者役職・氏名 常務取締役企画管理部長 鳩川 勝美 TEL (03)3235-0021

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(当該四半期財務・業績の概況の作成にあたっては、引当金の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。)
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 18 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況 (平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況 (百万円未満は切り捨てて表示)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期 (当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 3 四半期	4,676	7.8	545	14.5	567	11.7	202	△1.6
17 年 3 月期第 3 四半期	4,338	25.0	475	—	508	107.2	205	—
(参考) 17 年 3 月期	5,688		599		627		236	

	1 株当たり四半期 (当期) 純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期) 純利益	
	円	銭	円	銭
18 年 3 月期第 3 四半期	15	57	—	
17 年 3 月期第 3 四半期	15	82	—	
(参考) 17 年 3 月期	17	58	—	

- (注) 1. 上記第 3 四半期の各数値は、第 3 四半期までの累計値であります。
2. 売上高、営業利益、経常利益ならびに四半期 (当期) 純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示します。
3. 17 年 3 月期第 3 四半期の営業利益および四半期純利益の対前年同期増減率は開示していないため、表示しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当社グループの事業は、アンチモン事業と金属粉末事業の二つの事業セグメントで構成されております。当第 3 四半期までの販売動向は、アンチモン事業は依然として前会計年度と比べて製品市況の軟調の中、原料のアンチモン地金の国際相場急騰により厳しい状況が続

いておりますが、金属粉末事業は例年見られる下半期における需要の落ち込みが、当第3四半期にはそれが見られず、極めて堅調に推移しております。

その結果、当第3四半期までの累計で見た業績は中間期の時点より改善し、売上高4,676百万円（前年同期比7.8%増加。中間期では3.9%増加。）、営業利益545百万円（同14.5%増加。同4.2%増加。）、経常利益567百万円（同11.7%増加。同7.1%減少。）、当期純利益202百万円（同1.6%減少。同13.2%減少。）となりました。

なお、当期純利益の前年同期比微減は、連結子会社におけるストックオプション権利行使により少数株主持分が45.0%から48.84%に増加したこと等により、連結当期純利益から控除される少数株主利益が増加したことによるものです。

各事業セグメントごとの概要は以下のとおりです。

【アンチモン事業】

同事業の主力商品である三酸化アンチモンの輸入品も含めた国内推定需要量は、当第3四半期で若干回復傾向を見せたものの、第3四半期までの累計では前年同期比約8%の減少で、製品市況は弱含みで推移しております。

そのような環境下、当社の販売量は約4%の減少で留まっておりますが、原料相場は昨年5月から騰勢が止まらず、製品価格への転嫁が追いつかない状況が続き、収益面では前年同期と比べて厳しい状況を余儀なくされております。

【金属粉末事業】

同事業の柱である電子部品向け微粉の販売傾向としては、例年上半期に伸びを示し、下半期は若干の落ち込みが見られるのが通例ですが、当第3四半期は電子部品業界が好調を維持しており、同事業も堅調な販売が続いております。

その結果、売上高、利益面とも特に高付加価値品の微粉の販売の好調により、また原料価格の上昇もあって第3四半期までの累計では前年同期と比べて増収・増益のペースで推移しております。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

（百万円未満は切り捨てて表示）

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	6,455	3,237	50.1	249 13
17年3月期第3四半期	5,953	3,102	52.1	238 67
(参考) 17年3月期	6,024	3,142	52.2	241 18

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	△35	△118	57	711
17年3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考) 17年3月期	450	△283	△101	807

（注）当年度より四半期連結キャッシュ・フロー計算書の開示を行なっておりますので、前年同四半期の実績は記載しておりません。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の総資産は、前第3四半期末と比較して502百万円増加の6,455百万円となりました。これは主に、原料の市場価格が急騰したこと等により、たな卸資産が387百万円増加したことによるものであります。

<キャッシュ・フローの状況>

当第3四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して95百万円減少し、711百万円となりました。

当第3四半期末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期の営業活動に使用した資金は35百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益567百万円、減価償却費192百万円及び仕入債務の増加額179百万円等による増加があった一方で、たな卸資産の増加額406百万円、法人税等の支払額320百万円、売上債権の増加額196百万円及び賞与引当金の減少額37百万円等による減少があったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期の投資活動に使用した資金は118百万円となりました。これは主に、有形固定資産取得による支出167百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期の財務活動により得られた資金は57百万円となりました。これは主に、短期借入金の増加額250百万円、長期借入による収入100百万円による増加があったものの、長期借入金の返済による支出151百万円、配当金の支払額93百万円及び少数株主への配当金の支払額31百万円等による減少があったためであります。

[参 考] 平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

現在のところ、平成17年11月17日に公表しました通期業績予想から変動はありません。

【添付資料】

1. 要約四半期連結貸借対照表
2. 要約四半期連結損益計算書
3. 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書
4. セグメント情報

以上

1. 要約四半期連結貸借対照表

科 目	当第3四半期末 (平成17年12月31日)		前第3四半期末 (平成16年12月31日)		増減		前連結会計年度 (平成17年3月31日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	増加率 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)								
流動資産								
現金及び預金	711,137		650,728		60,409	9.3	807,057	
受取手形及び売掛金	1,478,236		1,411,021		67,215	4.8	1,281,434	
たな卸資産	1,346,678		959,452		387,226	40.4	939,707	
その他	205,204		57,670		147,534	255.8	176,977	
流動資産合計	3,741,257	58.0	3,078,871	51.7	662,385	21.5	3,205,176	53.2
固定資産								
有形固定資産	2,182,735		2,218,413		△35,678	△1.6	2,255,492	
無形固定資産	96,565		133,716		△37,151	△27.8	125,299	
投資その他の資産	435,250		522,056		△86,806	△16.6	438,954	
固定資産合計	2,714,550	42.0	2,874,187	48.3	△159,636	△5.6	2,819,746	46.8
資産合計	6,455,807	100.0	5,953,059	100.0	502,748	8.4	6,024,923	100.0
(負債の部)								
流動負債								
支払手形及び買掛金	815,261		696,253		119,007	17.1	635,671	
短期借入金	649,500		503,750		145,750	28.9	506,700	
その他	405,745		379,389		26,355	6.9	515,020	
流動負債合計	1,870,506	28.9	1,579,392	26.5	291,113	18.4	1,657,392	27.5
固定負債								
長期借入金	497,875		560,325		△62,450	△11.1	442,600	
退職給付引当金	237,341		248,679		△11,338	△4.6	251,758	
その他	114,344		95,226		19,117	20.1	101,752	
固定負債合計	849,560	13.2	904,231	15.2	△54,671	△6.0	796,110	13.2
負債合計	2,720,067	42.1	2,483,624	41.7	236,442	9.5	2,453,503	40.7
(少数株主持分)								
少数株主持分	498,571	7.7	366,861	6.2	131,710	35.9	428,444	7.1
(資本の部)								
資本金	1,018,126	15.8	1,018,126	17.1	—	—	1,018,126	16.9
資本剰余金	564,725	8.7	564,725	9.5	—	—	564,725	9.4
利益剰余金	1,646,809	25.5	1,519,042	25.5	127,766	8.4	1,549,885	25.7
その他有価証券評価差額金	21,119	0.2	12,258	0.2	8,860	72.3	22,142	0.4
自己株式	△13,612	△0.2	△11,580	△0.2	△2,031	17.5	△11,905	△0.2
資本合計	3,237,169	50.1	3,102,573	52.1	134,595	4.3	3,142,974	52.2
負債、少数株主持分及び資本合計	6,455,807	100.0	5,953,059	100.0	502,748	8.4	6,024,923	100.0

2. 要約四半期連結損益計算書

科 目	当第3四半期 (平成17年 4月 1日～ 平成17年12月31日)		前第3四半期 (平成16年 4月 1日～ 平成16年12月31日)		増減		前連結会計年度 (平成16年 4月 1日～ 平成17年 3月31日)	
	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	増加率 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)
売上高	4,676,289	100.0	4,338,834	100.0	337,455	7.8	5,688,753	100.0
売上原価	3,626,703	77.6	3,386,601	78.1	240,102	7.1	4,446,980	78.2
売上総利益	1,049,586	22.4	952,232	21.9	97,353	10.2	1,241,773	21.8
販売費及び一般管理費	504,512	10.8	476,391	11.0	28,120	5.9	642,544	11.3
営業利益	545,073	11.7	475,841	11.0	69,232	14.5	599,229	10.5
営業外収益								
受取利息・配当金	3,896		1,640		2,256	137.6	2,508	
その他	34,368		50,247		△15,878	△31.6	51,362	
営業外収益合計	38,265	0.8	51,887	1.2	△13,622	△26.3	53,871	0.9
営業外費用								
支払利息	13,705		14,093		△387	△2.7	19,251	
その他	2,056		5,632		△3,575	△63.5	6,231	
営業外費用合計	15,761	0.3	19,725	0.5	△3,963	△20.1	25,483	0.4
経常利益	567,576	12.1	508,003	11.7	59,573	11.7	627,617	11.0
特別利益	21,437	0.5	—	—	21,437	—	—	—
特別損失	21,584	0.5	11,129	2.3	10,455	93.9	34,009	0.6
税金等調整前四半期（当期）純利益	567,429	12.1	496,873	11.5	70,555	14.2	593,607	10.4
法人税等	239,645	5.1	207,449	4.8	32,195	15.5	256,700	4.5
少数株主利益	125,377	2.7	83,723	1.9	41,653	49.8	100,364	1.7
四半期（当期）純利益	202,407	4.3	205,700	4.6	△3,293	△1.6	236,543	4.2

3. 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当第3四半期 (平成17年 4月 1日～ 平成17年12月31日)	前連結会計年度 (平成16年 4月 1日～ 平成17年 3月31日)
区分	金額 (千円)	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	567,429	593,607
減価償却費	192,299	264,541
減損損失	19,740	9,790
連結調整勘定償却額	△833	-
退職給付引当金の増加額(△は減少額)	△14,417	6,950
役員退職慰労引当金の増加額	11,883	5,625
賞与引当金の増加額(△は減少額)	△37,201	9,445
貸倒引当金の増加額	1,357	180
受取利息及び受取配当金	△3,896	△2,508
支払利息	13,705	19,251
投資有価証券売却益	△11,434	-
売上債権の減少額(△は増加額)	△196,802	△56,877
たな卸資産の増加額	△406,971	△212,082
仕入債務の増加額	179,589	34,588
役員賞与の支払額	△8,000	△5,000
その他	△10,865	17,146
小計	295,581	684,659
利息及び配当金の受取額	2,923	2,559
利息の支払額	△13,423	△19,525
法人税等の支払額	△320,387	△217,674
営業活動によるキャッシュ・フロー	△35,305	450,019
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△1,000	△1,000
有価証券の償還による収入	1,000	101,000
投資有価証券の取得による支出	-	△118,662
投資有価証券の売却による収入	20,639	-
有形固定資産の取得による支出	△167,416	△263,880
有形固定資産の売却による収入	32,678	-
無形固定資産の取得による支出	△1,794	△681
その他	△2,591	△577
投資活動によるキャッシュ・フロー	△118,483	△283,801
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額	250,000	△50,000
長期借入れによる収入	100,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△151,925	△38,450
株式の発行による収入	-	24,750
自己株式の取得による支出	△16,005	△2,927
配当金の支払額	△93,077	△65,038
少数株主への配当金の支払額	△31,500	△20,250
財務活動によるキャッシュ・フロー	57,491	△101,915
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	377	375
V 現金及び現金同等物の増加額(△は減少額)	△95,919	64,676
VI 現金及び現金同等物の期首残高	807,057	742,380
VII 現金及び現金同等物の期末残高	711,137	807,057

(注) 当年度より四半期連結キャッシュ・フロー計算書の開示を実施しておりますので前年同四半期の実績は記載していません。

4. セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

（単位：千円）

	アンチモン 事業	金属粉末 事業	計	消去又 は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,601,346	2,074,943	4,676,289	—	4,676,289
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	12,162	12,162	△12,162	—
計	2,601,346	2,087,105	4,688,451	△12,162	4,676,289
営業費用	2,483,202	1,663,695	4,146,897	△15,681	4,131,216
営業利益	118,143	423,410	541,553	3,519	545,073

前第3四半期

当年度よりセグメント情報の開示を実施しておりますので前年同四半期の実績は記載しておりません。

(2) 所在地別セグメント情報

当社グループは、本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び在外支店等がないため該当事項はありません。

(3) 海外売上高

当社グループの海外売上高は、連結売上高に占める割合が10%未満でありますので、記載を省略しております。